

工 事 番 号							
設計年度	令和4年度		急傾斜地崩壊対策工事（深小学校上地区） 三原市 深町 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 施工延長 L=102.0m 支柱基礎反力体設置工 N=20本 山側控えロープアンカー工 N=1本 ネット高さ保持ロープアンカー工 N=2本 本体組立工 N=10箇所 高強度ネット工 A=148m2							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市深町 急傾斜地崩壊対策工事（深小学校上地区）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和3年8月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品 1 部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 施工時期・時間の制限

施工内容	資材運搬
時期	全工事期間
時間	9：00～15：00（作業可能時間）
施工方法・理由	搬入路が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 公害防止

施工方法	削孔作業において、小学校が隣接しているため低騒音型機械の使用、また、防音シートを設置するなど騒音対策に努めること。
建設機械・設備	低騒音型機械・防音シート等
作業時間	10時～15時

- | | | |
|---|---------|--|
| 2 | 事前・事後調査 | |
| | 調査区分 | 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。 |
| | 調査区分 | (設計変更の対象とする。) |
| | 調査時期 | 施工前・施工中・施工後(1ヶ月以内) |
| | 調査内容 | 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況 |

第4節 建設副産物

- 1 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。
- 2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外(建設工事現場以外の場所)において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第5節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き

場所	受注者が責任をもって確保すること。
	なお、借地料が発生した場合においては、受注者が負担すること。
- 2 関係機関・自治体との近接協議

内容	工事内容や施工時間について、事前に深小学校及び深放課後児童クラブと協議を行うこと
----	--
- 3 新技術・新工法・特許工法の指定

内容	ネット系待受工について、次のとおり施工すること。
	斜面崩壊における崩壊土石等の外力に対応できる待受け工として、建設技術審査証明事業(砂防技術)実施要領に基づき、(財)砂防・地すべり技術センターの審査証明を受けた工法とすること。

第4章 工事保険等

第1節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

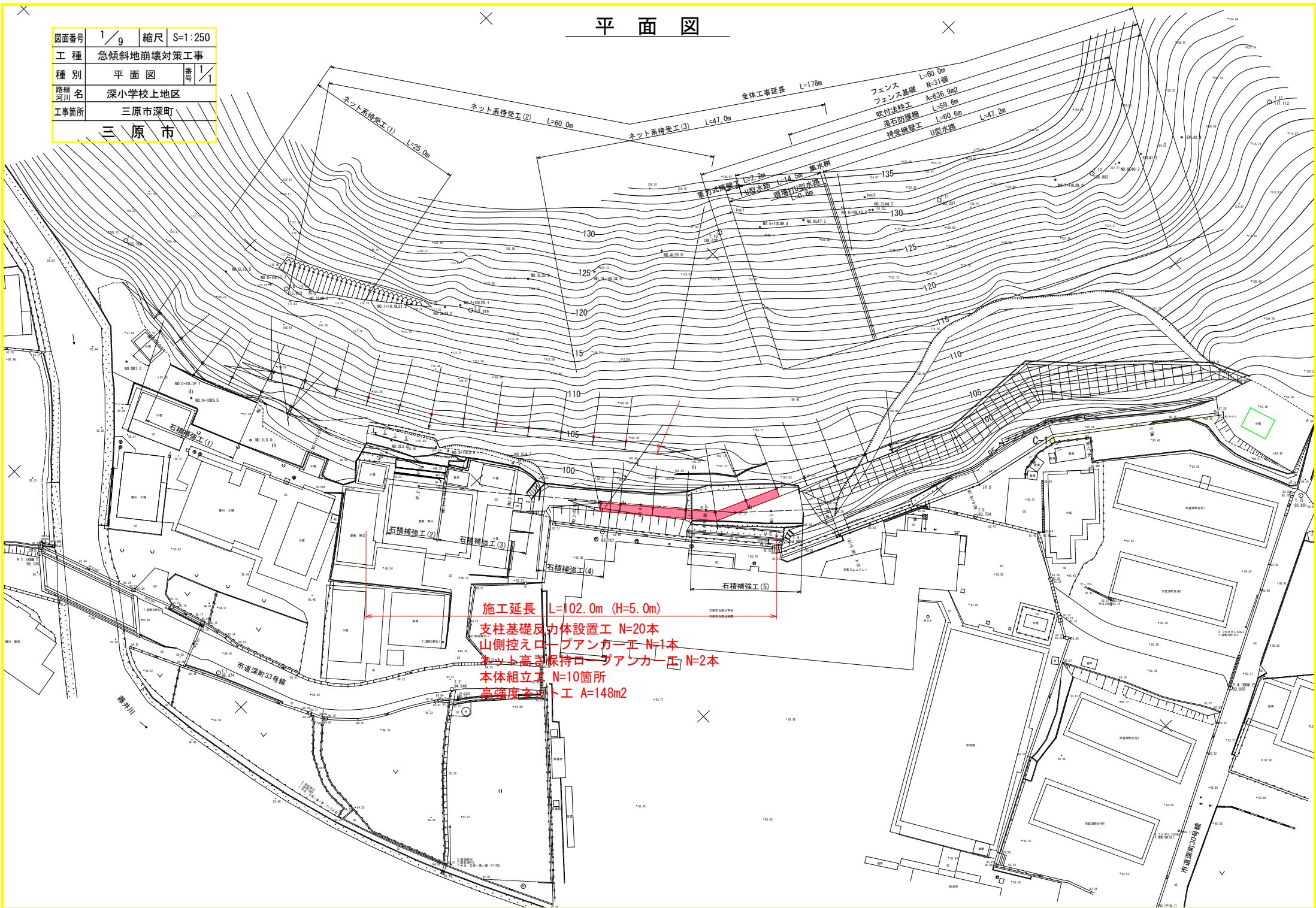
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
斜面对策		式		1	レベル1
ネット系待受工		式		1	レベル2
ネット系待受工		式		1	レベル3
資機材搬入・搬出工		式		1	レベル4
足場工		空m3		730	レベル4
支柱基礎反力体設置工		本		20	レベル4
山側控えロープアンカー工		本		1	レベル4
ネット高さ保持ロープアンカー工		本		2	レベル4
本体組立工		箇所		10	レベル4
高強度ネット工	ROCC019/3/300	m2		148	レベル4
ネット待受柵材料		式		1	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		2	レベル4
直接工事費					
準備費					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
準備費		式		1	レベル2
準備費		式		1	レベル3
木根等処分費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費計					
契約保証費計					

平面図

図面番号	1/9	縮尺	S=1:250
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	平 面 図	番 号	1/1
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			



施工延長 L=102.0m (H=5.0m)

支柱基礎反力体設置工 N=20本

山側控えロープアンカー工 N=1本

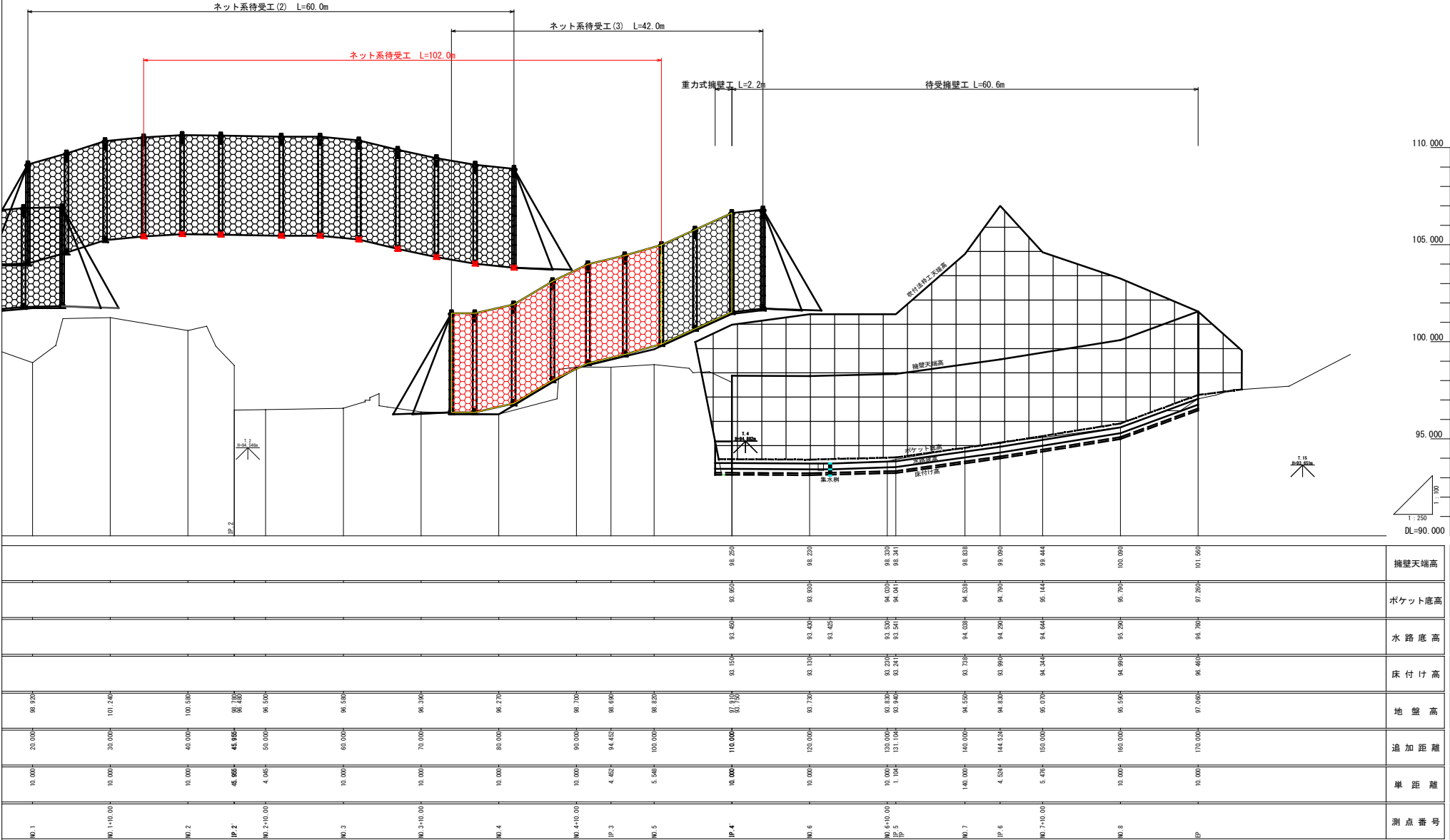
ネット高さ保持ロープアンカー工 N=2本

本体組立工 N=10箇所

高強度ネット工 A=148m2

図面番号	2 / 9	縮尺	V=1:100 H=1:250
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	縦断面図	番号	1 / 1
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

縦断面図



ネット系待受工(2)
土工

NO. 2+10. 00

GH=96.500
FH=
D=50.000

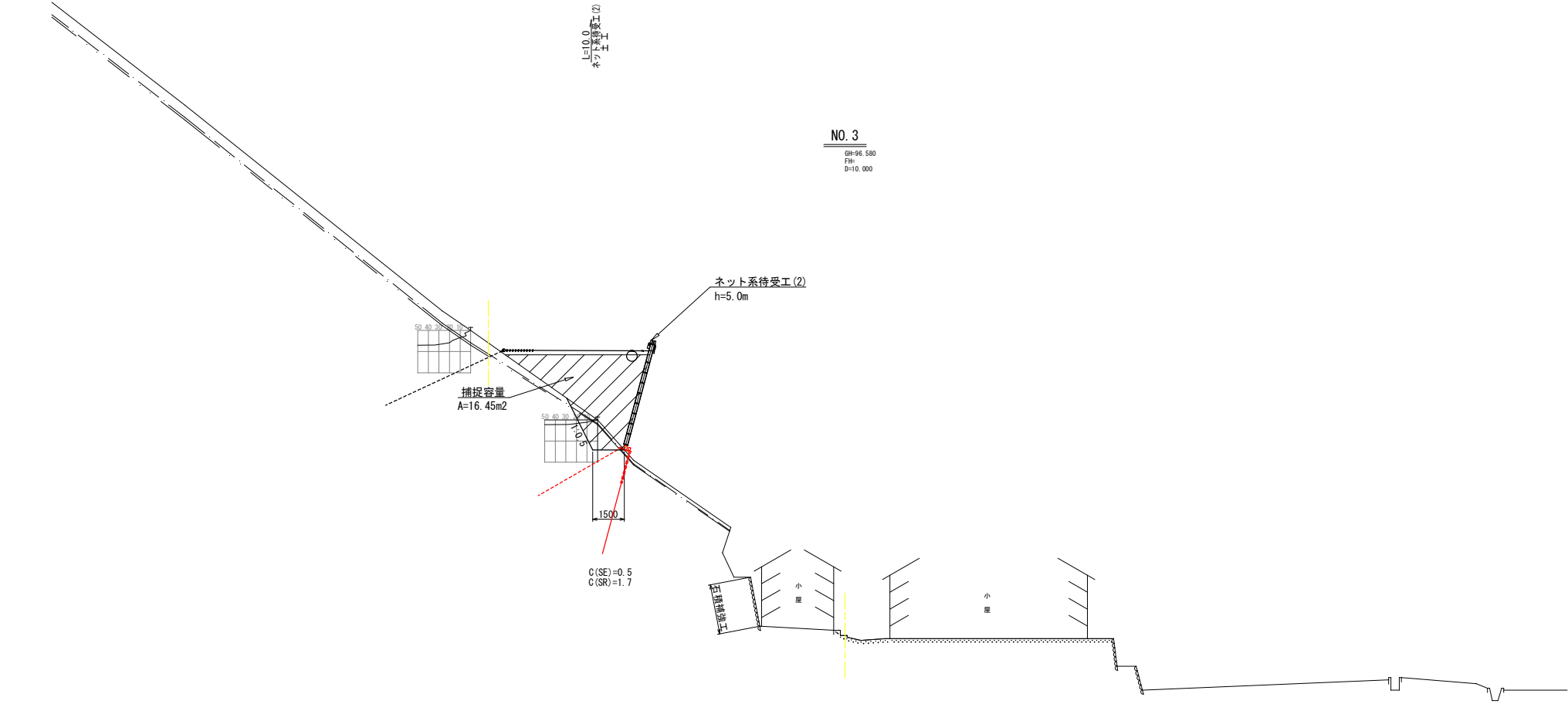
C (SE)=0.5
C (SR)=0.0

DL=90.000

図面番号	5 / 9	縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 図	番号	3 / 7
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

NO. 3

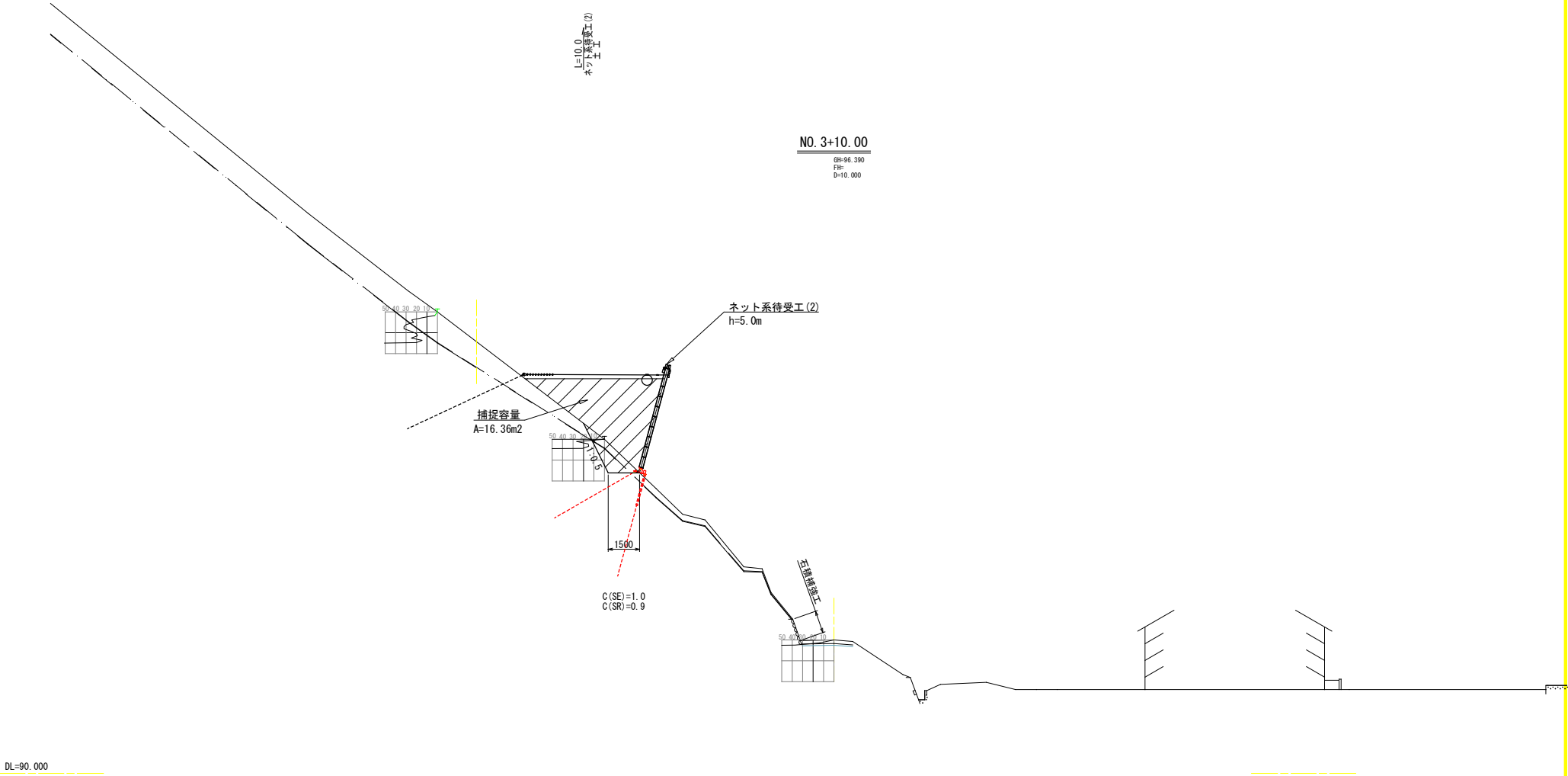
横 断 図 (3/7)



図面番号	6/9	縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 図	番 号	4/7
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

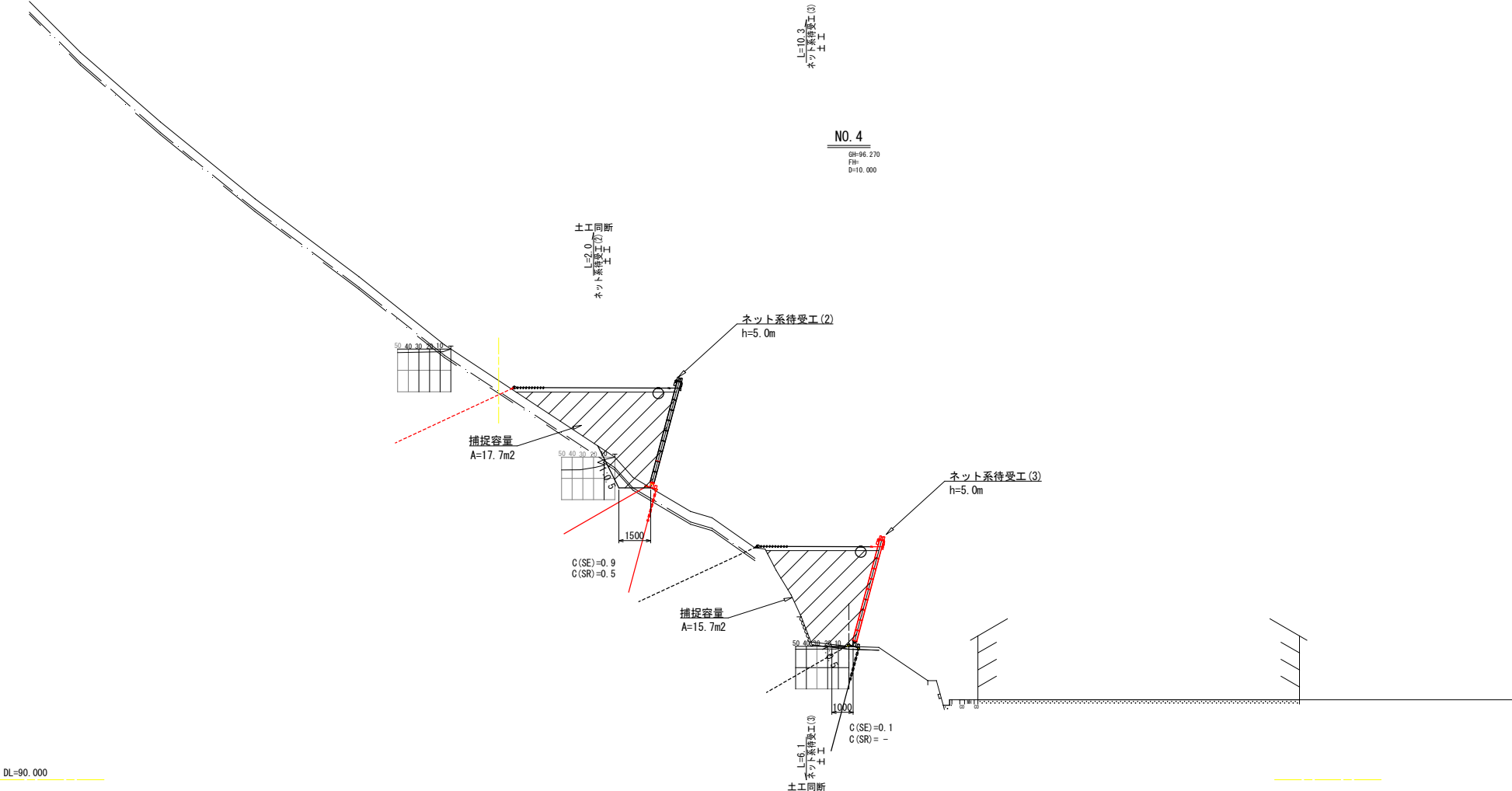
NO. 3+10.00

横 断 図 (4/7)



図面番号	7/9	縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 図	番号	5/7
路線 河川名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

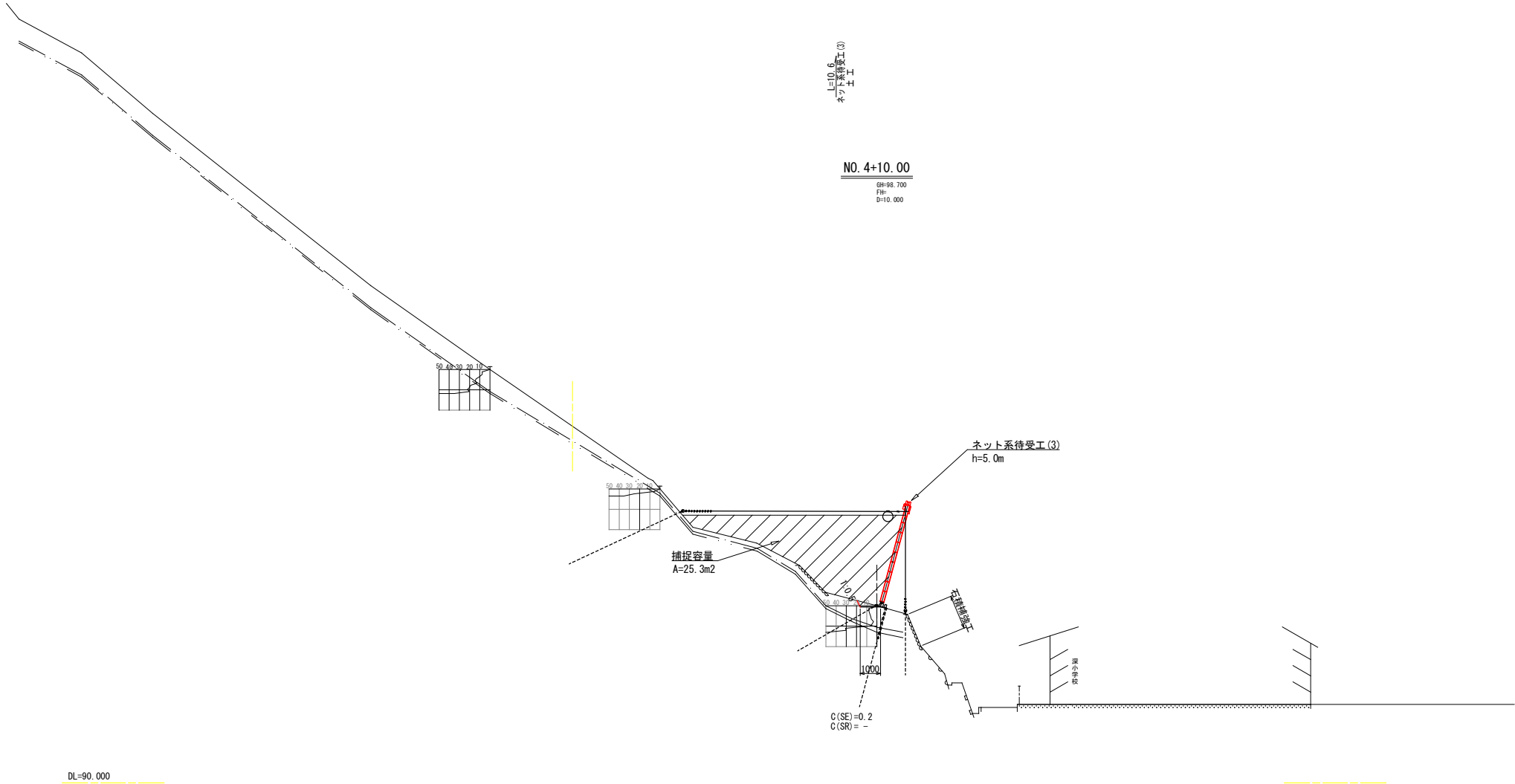
NO. 4



図面番号	8 / 9	縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 図	番 号	6 / 7
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

NO. 4+10.00

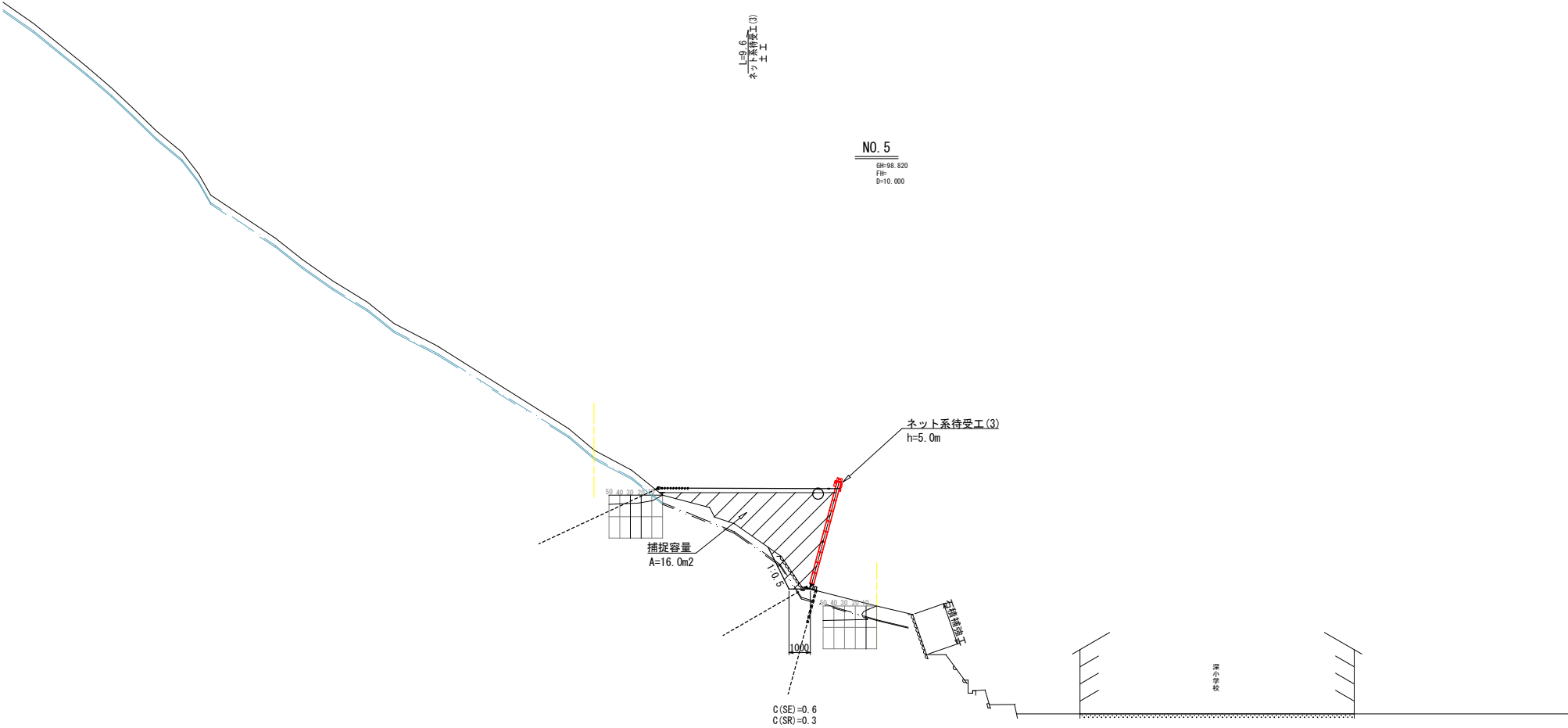
横 断 図 (6/7)



図面番号	9 / 9	縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	横 断 図	番号	7 / 7
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

NO. 5

横 断 図 (7/7)



参 考 資 料

—急傾斜地崩壊対策工事（深小学校上地区）—

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-04.06.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	07 砂防・地すべり等工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
斜面对策					Y1D03 レベル1
ネット系待受工	1	式			Y1D0304 レベル2
ネット系待受工	1	式			Y1D030406 レベル3
資機材搬入・搬出工	1	式			Y4999 レベル4
資機材搬入・搬出工	1	式			V0001 00
	2	日			単第0 -0001 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2	日			KR006015 00
足場工					Y4999 レベル4
	730	空m3			V0002 00
足場工					単第0 -0002 表
	730	空m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支柱基礎反力体設置工					Y4999 レベル4
	20	本			
削孔工 φ115 二重管エアーク削孔 レキ質土					V0041 00
	26	m			単第0 -0003 表
削孔工 φ115 二重管エアーク削孔 軟岩					V0042 00
	60	m			単第0 -0004 表
注入打設工					V0043 00
	3	m3			単第0 -0005 表
アンカー鋼材組立・加工・挿入工 PC鋼棒相当 設計荷重400kN未満					V0044 00
	10	本			単第0 -0006 表
アンカー鋼材組立・加工・挿入工 PC鋼棒相当 設計荷重400kN以上1300kN未満					V0045 00
	10	本			単第0 -0007 表
耐荷試験工 支柱基礎反力体					V0046 00
	20	本			単第0 -0008 表
ボーリングマシン移設工					V0048 00
	1	回			単第0 -0009 表
山側控えロープアンカー工					Y4999 レベル4
	1	本			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
削孔工 φ115 二重管エアーク削孔 レキ質土	1	m			V0041 00 単第0 -0003 表
削孔工 φ115 二重管エアーク削孔 軟岩	1	m			V0042 00 単第0 -0004 表
注入打設工	0.06	m3			V0043 00 単第0 -0005 表
アンカー鋼材組立・加工・挿入工 PC鋼線より線 設計荷重400kN未満	1	本			V0049 00 単第0 -0010 表
耐荷試験工 山側・谷側反力体	1	本			V0047 00 単第0 -0011 表
ボーリングマシン移設工	1	回			V0048 00 単第0 -0009 表
ネット高さ保持ロープアンカー工	2	本			Y4999 レベル4
削孔工 φ115 二重管エアーク削孔 レキ質土	2	m			V0041 00 単第0 -0003 表
削孔工 φ115 二重管エアーク削孔 軟岩	8	m			V0042 00 単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
注入打設工					V0043 00
	0.3	m3			単第0 -0005 表
アンカー鋼材組立・加工・挿入工 PC鋼線より線 設計荷重400kN以上1300kN未満					V0050 00
	2	本			単第0 -0012 表
耐荷試験工 横反力体					V0052 00
	2	本			単第0 -0013 表
ボーリングマシン移設工					V0048 00
	1	回			単第0 -0009 表
本体組立工					Y4999 レベル4
	10	箇所			
グラウンドプレート設置工					V0053 00
	10	箇所			単第0 -0014 表
高強度ネット工 ROCC019/3/300					Y4999 レベル4
	148	m2			
リングネット工					V0035 00
	148	m2			単第0 -0015 表
ネット待受柵材料					Y4999 レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ネット系待受柵材料					V0040 00
	1	式			単第0 -0016 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101レベル4
	2	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	2	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費					YZZ05 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
準備費					YZZ05001 レベル3
	1	式			
木根等処分費					YZZ05001001レベル4
	1	式			
伐木・伐竹(伐木除根) 伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)					SPK21040167 00
	300	m2			単第0 -0017 表
集積(人力施工)(伐木除根)					SPK21040171 00
	300	m2			単第0 -0018 表
運搬(伐木除根) 人力施工 DID区間有り 距離22.0km以下(18.0km超)					SPK21040173 00
	300	m2			単第0 -0019 表
【準備費に含まれる処分費等】					#0047
投棄料					F0000000031 00
	25	m3			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額……… 率……………					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額……… 率……………					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額……… 率……………					当初請対象額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額……… 率……………					

本工事費 内訳表

頁0 -0009

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

資機材搬入・搬出工

V0001

單第0 -0001 表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

足場工

V0002

單第0 -0002 表

100

空_m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

削孔工

V0041

単第0 -0003 表

φ115 二重管エアー削孔

レキ質土

10

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.86	人			
特殊作業員	0.86	人			
普通作業員	1.72	人			
ボーリングマシン ロータリパーカッション式・スキッド型 55kW級	0.86	日			
空気圧縮機 可搬式・E駆動・スクリュ型・排1 吐出量10.5～11m3/min圧力0.7MPa	0.86	日			
シャンクロッド 118mm アンカー用	0.04	本			
クリーニングアダプタ 118mm アンカー用	0.03	個			
エクステンションロッド 118mm アンカー用	0.04	個			
ドリルパイプ 118mm,1.0m アンカー用	0.20	本			
インナーロッド 118mm,1.0m アンカー用	0.22	本			
リングビット 118mm アンカー用	0.20	個			
インナービット 118mm アンカー用	0.16	個			

施工単価表

頁0 -0013

削孔工

V0041

單第0 -0003 表

φ115 二重管エアー削孔

レキ質土

10

III

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

削孔工

V0042

単第0 -0004 表

φ115 二重管エアー削孔

軟岩

10

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.00	人			
特殊作業員	1.00	人			
普通作業員	2.00	人			
ボーリングマシン ロータリパーカッション式・スキッド型 55kW級	1.00	日			
空気圧縮機 可搬式・E駆動・スクリュ型・排1 吐出量10.5～11m3/min圧力0.7MPa	1.00	日			
シャンクロッド 118mm アンカー用	0.05	本			
クリーニングアダプタ 118mm アンカー用	0.04	個			
エクステンションロッド 118mm アンカー用	0.05	個			
ドリルパイプ 118mm,1.0m アンカー用	0.29	本			
インナーロッド 118mm,1.0m アンカー用	0.34	本			
リングビット 118mm アンカー用	0.24	個			
インナービット 118mm アンカー用	0.16	個			

施工単価表

頁0 -0015

削孔工

V0042

單第0 -0004 表

φ115 二重管エアー削孔

軟岩

10

III

当り

[illegible]

施工単価表

注入打設工

V0043

単第0 -0005 表

頁0 -0016

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	17	人			
特殊作業員	17	人			
普通作業員	34	人			
雑材料	23	%			#04
セメント(袋) 早強ポルトランド 25kg/袋	12.3	t			
混和剤 マスターレオビルド4000	246	L			
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

頁0 -0017

アンカー鋼材組立・加工・挿入工
PC鋼棒相当

V0044
設計荷重400kN未滿

單第0 -0006 表

10

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

アンカー鋼材組立・加工・挿入工
PC鋼棒相当

V0045
設計荷重400kN以上1300kN未満

單第0 -0007 表

10

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

耐荷試験工 支柱基礎反力体

V0046

單第0 -0008 表

1

本 当り

[illegible]

施工単価表

ボーリングマシン移設工

V0048

單第0 -0009 表

頁0 -0020

回 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

アンカー鋼材組立・加工・挿入工
PC鋼線より線

V0049
設計荷重400kN未満

單第0 -0010 表

10

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

耐荷試験工 山側・谷側反力体

V0047

單第0 -0011 表

1

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

アンカー鋼材組立・加工・挿入工
PC鋼線より線

V0050
設計荷重400kN以上1300kN未満

單第0 -0012 表

10

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

工 験 試 験 耐 荷 体 力 反 横

V0052

單第0 -0013 表

1

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

グランドプレート設置工

V0053

單第0 -0014 表

2

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

リングネット工

V0035

單第0 -0015 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

ネット系待受柵材料

V0040

単第0 -0016 表

頁0 -0027

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
リングネット ROCC019/3/300	147.5	m2			
ワイヤメッシュ Φ2.4×50	7	ロール			
ワイヤメッシュ接続針金	1,120	個			
シャックル NG7/8"	324	個			
グラウンドプレート GP-1-IB	10	体			
上部サポートロープアンカー Φ22.5mm×2 L=5m	1	本			
下部サポートロープアンカー Φ22.5mm×2 L=5m	1	本			
ダウンスロープアンカー Φ10.5mm×2 L=2m	1	本			
全ねじ異形鋼棒（山側） D32（SD490） L=3.2m	1	本			
全ねじ異形PC鋼棒（山側） D32 L=4.7m	8	本			
全ねじ異形鋼棒（山側） D32 L=5.2m	1	本			
全ねじ異形PC鋼棒（谷側） D32 L=5.2m	1	本			

施工単価表

ネット系待受柵材料

V0040

単第0 -0016 表

頁0 -0028

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
全ねじ異形PC鋼棒（谷側） D32 L=4.2m	9	本			
ナット（上部） D32用 全ねじ異形棒鋼付属品	1	個			
ナット（下部） D32用 全ねじ異形棒鋼付属品	1	個			
ワッシャ D32用 全ねじ異形棒鋼付属品	2	個			
ナット（上部） D32用 全ねじ異形PC鋼棒付属品	9	個			
溝付きナット（上部） D32用 全ねじ異形PC鋼棒付属品	10	個			
ナット（下部） D32用 全ねじ異形PC鋼棒付属品	19	個			
ワッシャ D32用 全ねじ異形PC鋼棒付属品	28	個			
カプラー D32用 全ねじ異形PC鋼棒付属品	19	個			
補強鋼管 STPG370 φ76.3×t7.0 L=1500	9	本			
補強鋼管 S45C φ76.3×t7.0 L=1500	1	本			
頭部保護キャップ	20	個			

1 式 当り

施工単価表

頁0 -0029

ネット系待受柵材料

V0040

單第0 -0016 表

1

式 当り

[illegible]

施工単価表

伐木・伐竹(伐木除根)

伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)

機械構成比:0.00%

労務構成比:100.00%

材料構成比:0.00%

市場単価構成比:0.00%

単第0 -0017 表

標準単価:1

m2 当り

106.77000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	57.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	20.82%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	12.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2伐木(中)(10本/100m2以上50本/100m2未満)			B=1-(全ての費用)		

施工単価表

集積(人力施工)(伐木除根)

SPK21040171

単第0 -0018 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 64.50100

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	56.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	29.48%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽作業員	13.84%		軽作業員		RTPC00011 RTPT00011
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0032

運搬(伐木除根)

SPK21040173

単第0 -0019 表

人力施工

DID区間有り 距離22.0km以下(18.0km超)

1

m2 当り

機械構成比: 21.18% 労務構成比: 69.82% 材料構成比: 9.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 12.72600

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	21.18%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	69.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.00%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 人力施工 D=56 距離22.0km以下(18.0km超)			C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)		

数 量 総 括 表

－急傾斜地崩壊対策工事（深小学校上地区）－

本工事(付帯工事)費内訳表

工事区分	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	計上数量	摘 要
本工事費								
	ネ ッ ト 系 待 受 工							
		資機材搬入・搬出工	資機材搬入・搬出工		日	2.0	2.0	
		ラフテレーンクレーン	16t		日	2.0	2.0	
	足 場 工	足場工			空m3	733.1	730.0	
	支柱基礎反力体設置	削孔工	φ115・レキ質土	二重管エアー削孔	m	25.5	26.0	
		削孔工	φ115・軟岩	二重管エアー削孔	m	59.5	60.0	
		注入打設工			m3	2.8	3.0	
		アンカー鋼材組立・加工・挿入工	PC鋼棒相当	設計荷重400kN未満	本	10.0	10.0	
		アンカー鋼材組立・加工・挿入工	PC鋼棒相当	設計荷重400kN以上1300kN未満	本	10.0	10.0	
		耐荷試験工	支柱基礎反力体		本	20.0	20.0	
		ボーリングマシン移設工			回	1.0	1.0	
	山側控えロープアンカー工	削孔工	φ115・レキ質土	二重管エアー削孔	m	1.0	1.0	
		削孔工	φ115・軟岩	二重管エアー削孔	m	1.0	1.0	
		注入打設工			m3	0.060	0.060	
		アンカー鋼材組立・加工・挿入工	PC鋼線より線	設計荷重400kN未満	本	1.0	1.0	
		耐荷試験工	山側・谷川反力体		本	1.0	1.0	
		ボーリングマシン移設工			回	1.0	1.0	
	ネット高さ保持ロープアンカー工	削孔工	φ115・レキ質土	二重管エアー削孔	m	2.0	2.0	
		削孔工	φ115・軟岩	二重管エアー削孔	m	8.0	8.0	
		注入打設工			m3	0.3	0.3	
		アンカー鋼材組立・加工・挿入工	PC鋼線より線	設計荷重400kN以上1300kN未満	本	2.0	2.0	
		耐荷試験工	横反力体		本	2.0	2.0	
		ボーリングマシン移設工			回	1.0	1.0	
	本体組立工	グラウンドプレート	設置		箇所	10.0	10.0	
	高 強 度 ネ ッ ト 工	リングネット工			m2	147.5	148.0	
	仮設工	交通誘導警備員			人	2.0	2.0	
		伐採工			m2	322.0	300.0	V=25m3

1. 支柱アッセンブリー

2. グラウンドプレート

グラウンドプレート GP-1-IB タイプ 10 (体)

1 1. ワイヤロープアンカー及び支柱基礎反力体

(1) 鋼材長

①ワイヤロープアンカー

- ・ 上部サポートロープアンカー ϕ 22.5 mm×2
5.0 (m/本) × 1 (本) = 5.0 (m) : P13
- ・ 下部サポートロープアンカー ϕ 22.5 mm×2
5.0 (m/本) × 1 (本) = 5.0 (m) : P13
- ・ ダウンスロープアンカー ϕ 10.5 mm×2
2.0 (m/本) × 1 (本) = 2.0 (m) : P6

②全ねじ異形棒鋼 D32 (SD490)

鋼材長＝設置長＋設置余長 (0.2m)

山側 : 3.2 (m/本) × 1 (本) = 3.2 (m) : P13

※設置長＝削孔長となる。

③全ねじ異形PC鋼棒 D32

鋼材長＝設置長＋設置余長 (0.2m)

山側 : 4.7 (m/本) × 1 (本) = 4.7 (m) : P2～P4
4.7 (m/本) × 7 (本) = 32.9 (m) : P6～P12
5.2 (m/本) × 1 (本) = 5.2 (m) : P5
谷側 : 5.2 (m/本) × 1 (本) = 5.2 (m) : P13
4.2 (m/本) × 9 (本) = 37.8 (m) : P2～P12

※設置長＝削孔長となる。

(2) 削孔長

削孔長数量表 (φ 115 mm)

反力体区分		1本当たりの削孔長			本数 (本)	延べ削孔長 (m)	
		設置長	定着長	定着外余長		定着長	定着外余長
上部サポートロープアンカー	P13	5.0	4.0	1.0	1	4.0	1.0
下部サポートロープアンカー	P13	5.0	4.0	1.0	1	4.0	1.0
ダウンスロープアンカー	P6	2.0	1.0	1.0	1	1.0	1.0
全ねじ異形棒鋼(山側)	P13	3.0	2.0	1.0	1	2.0	1.0
全ねじ異形PC鋼棒(山側)	P2~P4	4.5	3.5	1.0	1	3.5	1.0
	P6~P12	4.5	3.5	1.0	7	24.5	7.0
	P5	5.0	3.5	1.5	1	3.5	1.5
全ねじ異形PC鋼棒(谷側)	P13	5.0	3.5	1.5	1	3.5	1.5
	P2~P12	4.0	2.5	1.5	9	22.5	13.5
合 計						68.5	28.5
削孔長延長						97.0	

12. 各反力体付属部材

・全ねじ異形棒鋼付属品

ナット（上部） D32用

必要個数＝全ねじ異形棒鋼設置本数： 1（個）

ナット（下部） D32用

必要個数＝全ねじ異形棒鋼設置本数： 1（個）

ワッシャ D32用

必要個数＝全ねじ異形棒鋼（山側）設置本数×2

: 2（個）

球面ワッシャ

必要個数＝全ねじ異形棒鋼（谷側）設置本数： 0（個）

カブラー

全ねじ異形棒鋼 全長（m）	カブラー個数 （個）
0.0～4.5	－
4.6～9.0	1
9.1～13.5	2

山側：	1	個	×	0	本	=	0	個
谷側：	0	個	×	0	本	=	0	個
							0	個

※カブラーは、現地状況（搬入など）によって異なるが、当地においては上表を一応の目安に算出するものとし、実施工時には変更する場合がある。

・全ねじ異形PC鋼棒付属品

ナット（上部） D32用

必要個数＝全ねじ異形PC鋼棒（山側）設置本数： 9（個）

溝付ナット（上部） D32用

必要個数＝全ねじ異形PC鋼棒（谷側）設置本数： 10（個）

ナット（下部） D32用

必要個数＝全ねじ異形PC鋼棒設置本数： 19（個）

ワッシャ D32用

必要個数＝全ねじ異形PC鋼棒（山側）設置本数×2＋全ねじ異形PC鋼棒（谷側）設置本数

: 28（個）

カブラー

全ねじ異形棒鋼 全長（m）	カブラー個数 （個）
0.0～4.5	－
4.6～9.0	1
9.1～13.5	2

山側：	1	個	×	9	本	=	9	個
谷側：	1	個	×	10	本	=	10	個
							19	個

※カブラーは、現地状況（搬入など）によって異なるが、当地においては上表を一応の目安に算出するものとし、実施工時には変更する場合がある。

補強鋼管

必要本数＝全ねじ異形PC鋼棒（谷側）設置本数： 10（本）

STPG370、φ76.3×t7.0、L=1500： 9（本）：P2～P12

S45C、φ76.3×t7.0、L=1500： 1（本）：P13

S45C、φ76.3×t10.0、L=1500： 0（本）

頭部保護キャップ

頭部保護キャップ必要個数＝全ねじ異形棒鋼設置本数＋全ねじ異形PC鋼棒設置本数： 20（個）

充填剤（保護キャップ設置用） 1箇所あたり1本（333mℓ/本）

充填剤必要本数＝頭部保護キャップ数： 20（本）

孔壁保護管（φ 60 mm）

ワイヤロープアンカー 区分	延べ削孔長	1本当り長さ	設置本数
サポートロープアンカー	: 10.0 (m)	/ 0.91 (m/本)	= 11 (本)
ダウンスロープアンカー	: 2.0 (m)	/ 0.91 (m/本)	= 3 (本)
合 計			14 (本)

スペーサー

先端より0.5mの位置から最大ピッチ2.5mで設置する。また最低個数は1本当たり2個以上とする。

反力体区分	アンカー設置長	アンカー 1本あたり個数	アンカー 本数	設置個数
上部サポートロープアンカー	: 5.0 (m/本) ⇒	3 (個/本) ×	1 (本) =	3 (個)
下部サポートロープアンカー	: 5.0 (m/本) ⇒	3 (個/本) ×	1 (本) =	3 (個)
ダウンスロープアンカー	: 2.0 (m/本) ⇒	2 (個/本) ×	1 (本) =	2 (個)
全ねじ異形棒鋼（山側）	: 3.0 (m/本) ⇒	2 (個/本) ×	1 (本) =	2 (個)
全ねじ異形PC鋼棒（山側）	: 4.5 (m/本) ⇒	3 (個/本) ×	1 (本) =	3 (個)
	: 4.5 (m/本) ⇒	3 (個/本) ×	7 (本) =	21 (個)
	: 5.0 (m/本) ⇒	3 (個/本) ×	1 (本) =	3 (個)
全ねじ異形PC鋼棒（谷側）	: 5.0 (m/本) ⇒	2 (個/本) ×	1 (本) =	2 (個)
	: 4.0 (m/本) ⇒	2 (個/本) ×	9 (本) =	18 (個)
合 計				57 (個)

13. グラウト量

グラウト量は、以下に示す国土交通省土木工事積算基準（H21（財）建設物価調査会 P.167より抜粋）に従い算出する。

(3) 材料使用量及び補正係数（参考）

1) グラウトの使用量

グラウトの使用量は、次表を参考とする。

$$V = \frac{D^2 \times \pi}{4 \times 10^6} \times L \times (1 + K) \quad \dots\dots \text{式3.1}$$

V：注入量（ m^3 ）

D：ドリルパイプの外径（mm）

L：削孔長（m）

K：補正係数

（注）設計における補正係数は、2.2を標準とする。ただし、過去の実績や土質条件等により本係数を使用することが不合理である場合は、別途考慮する。

削孔径： 115 （mm）

削孔延長： 97.0 （m）

$$\begin{aligned} V &= D^2 \times \pi / 4 / 10^6 \times \sum L \times (1 + K) \\ &= 115^2 \times \pi / 4 / 10^6 \times 97.0 \times (1 + 2.2) \\ &= 3.22 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

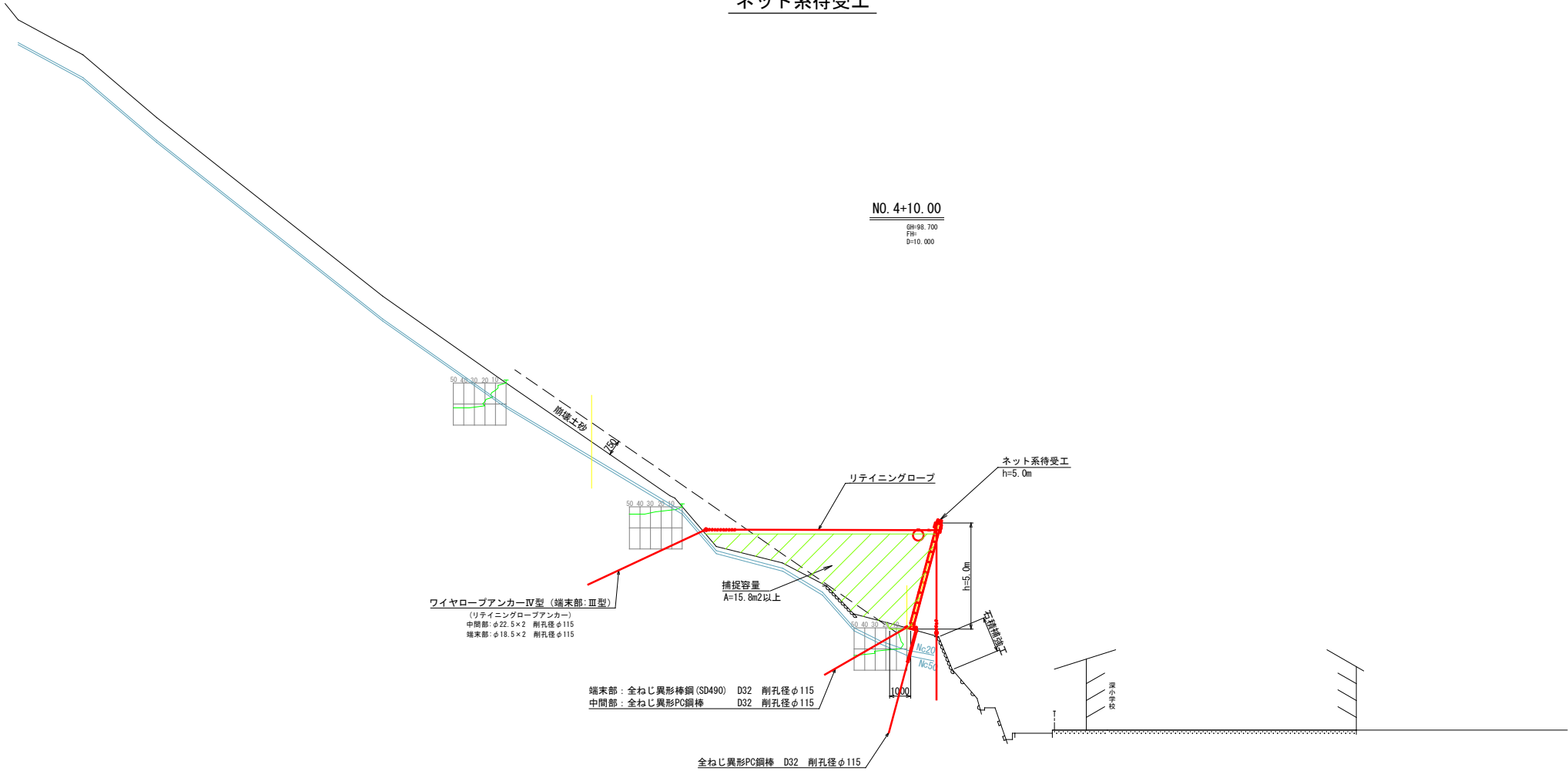
参 考 図

—急傾斜地崩壊対策工事（深小学校上地区）—

図面番号	1/13		縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事			
種 別	標準断面図		番号	1/1
路線 河川名	深小学校上地区			
工事箇所	三原市深町			
三 原 市				

標準断面図

ネット系待受工

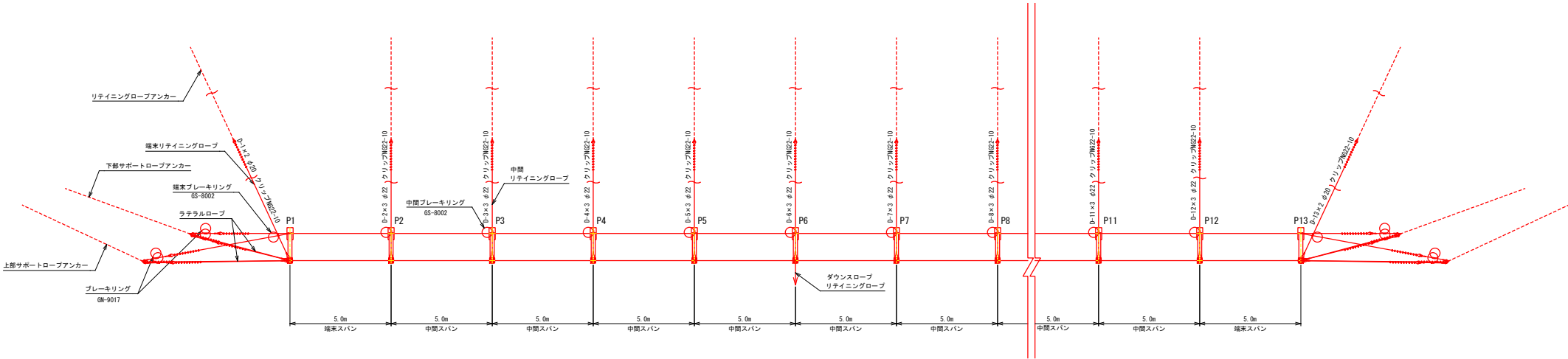


図面番号	2 / 13		縮尺	S=1:100	
工 種	急傾斜地崩壊対策工事				
種 別	ネット系待受工(2) 構造図			番号	1 / 2
路線 河川 名	深小学校上地区				
工事箇所	三原市深町				
三 原 市					

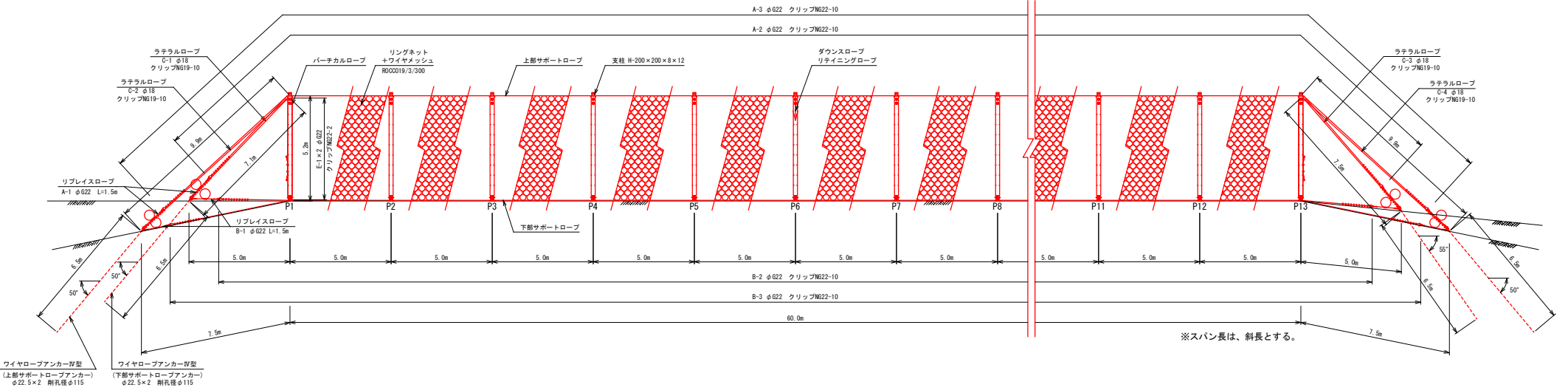
ネット系待受工(2) 構造図(1/2)

延長60m

平面図 S=1/100



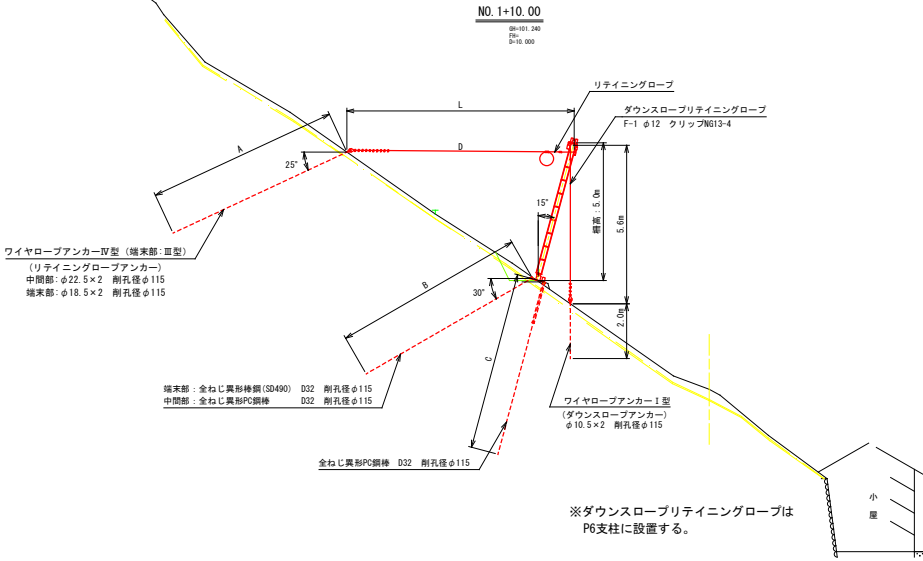
展開図 S=1/100



図面番号	3 / 13	縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(2)	構造図	番号 2 / 2
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

ネット系待受工(2) 構造図(2/2)
延長60m

断面図 S=1/100



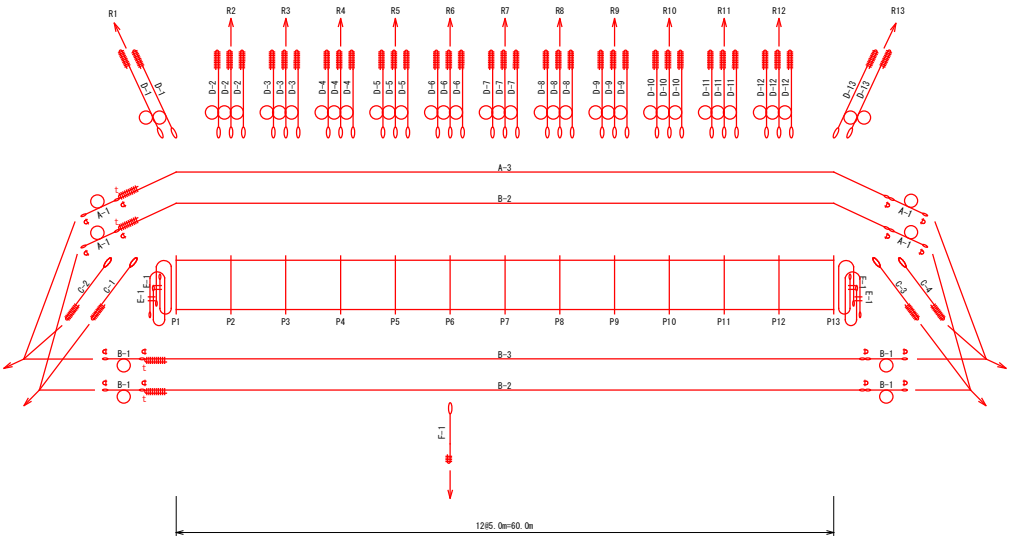
区 分	リテイニングロープ 長
	L
D-1	9.8m
D-2	8.1m
D-3	8.6m
D-4	7.9m
D-5	8.6m
D-6	8.7m
D-7	8.1m
D-8	7.7m
D-9	7.4m
D-10	7.4m
D-11	8.2m
D-12	8.2m
D-13	8.8m

区 分	リテイニングロープ アンカー
	A
R1	4.5m
R2~R5	6.5m
R6, R7	7.5m
R8~R12	6.5m
R13	4.5m

区 分	支柱基礎反力体	
	B (山側)	C (谷側)
P1	4.0m	7.5m
P2~P4	7.0m	5.5m
P5	7.5m	5.5m
P6~P12	7.0m	5.5m
P13	4.0m	7.5m

ワイヤロープ設置図 S=NTS

DL=90.000



※1) 本図は標準図面であり、当該地の地形状況に合わせ、
施工時には各ワイヤロープ長を変更する場合がある。
※2) ㊦ はシャックル止めを示す。
※3) t はシンプル使用。

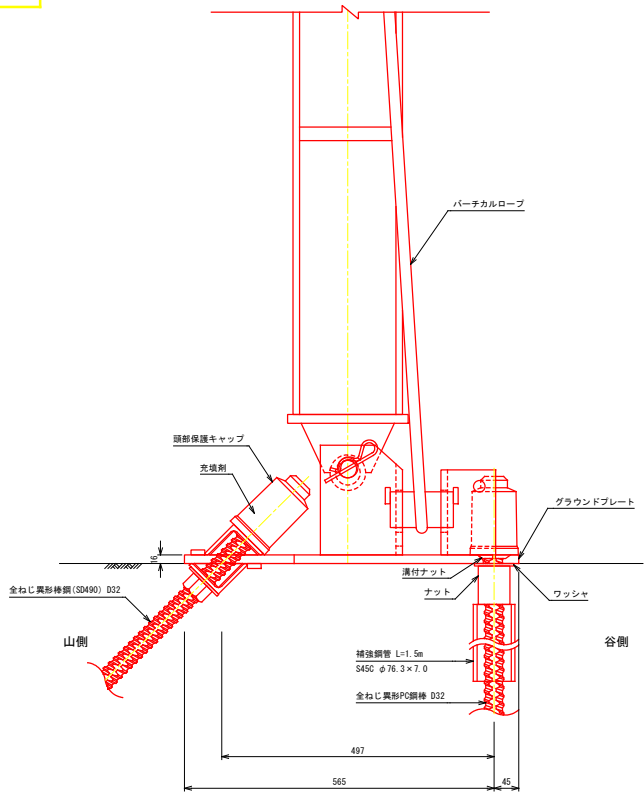
A: 上部サポートロープ
B: 下部サポートロープ
C: ラテラルロープ
D: リテイニングロープ
E: パーチャルロープ
F: ダウンスロープリテイニングロープ

図面番号	4 / 13	縮尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(2)詳細図	番 号	1 / 4
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

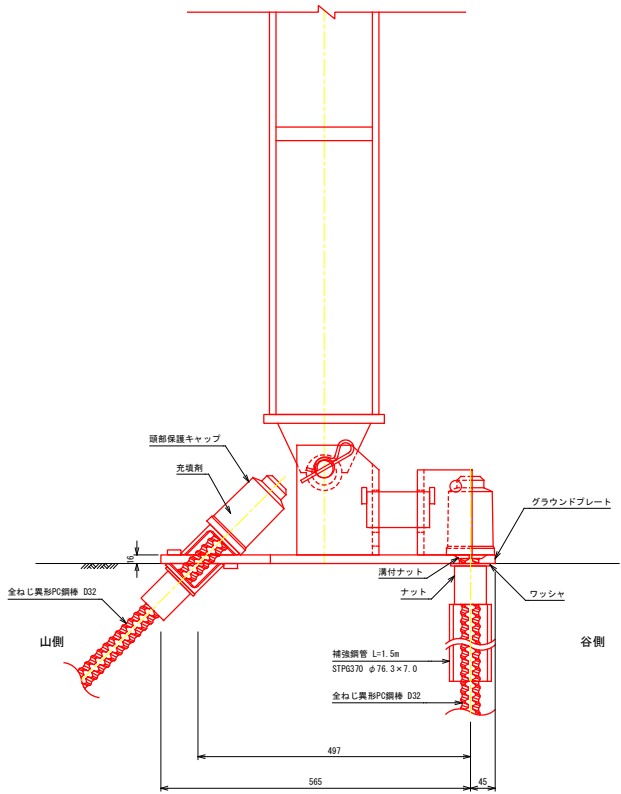
ネット系待受工(2) 詳細図(1/4)

D部詳細図 S=1/5

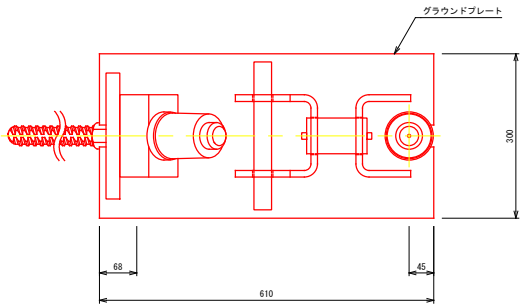
(端末部)



(中間部)

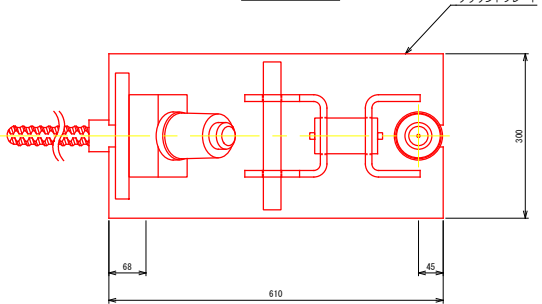


(端末部)



E-E平面図 S=1/5

(中間部)

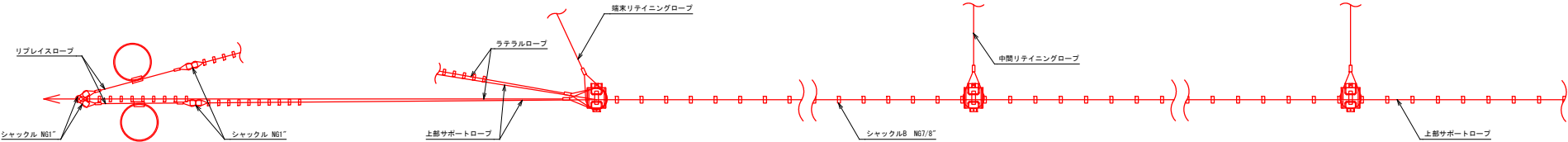


図面番号	5 / 13	縮尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(2)詳細図	番 号	2 / 4
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

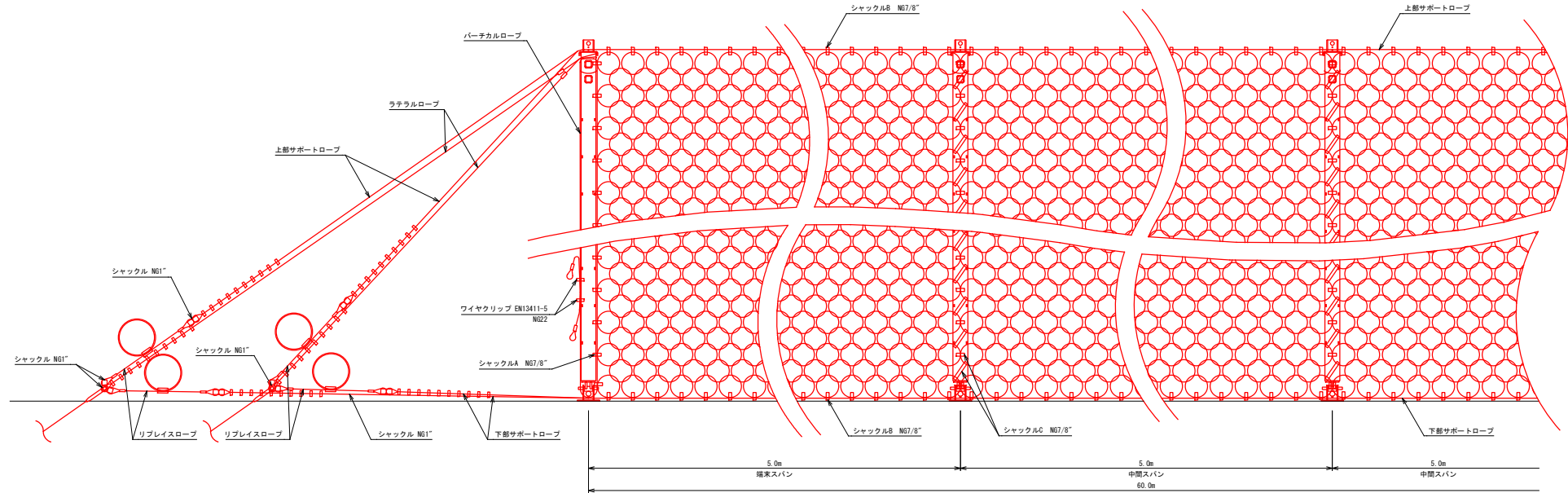
ネット系待受工(2) 詳細図(2/4)

リングネット取付詳細図 S=1/30

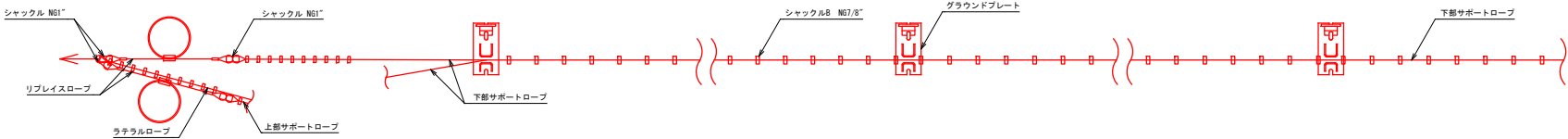
平面図
(上部)



展開図



平面図
(下部)



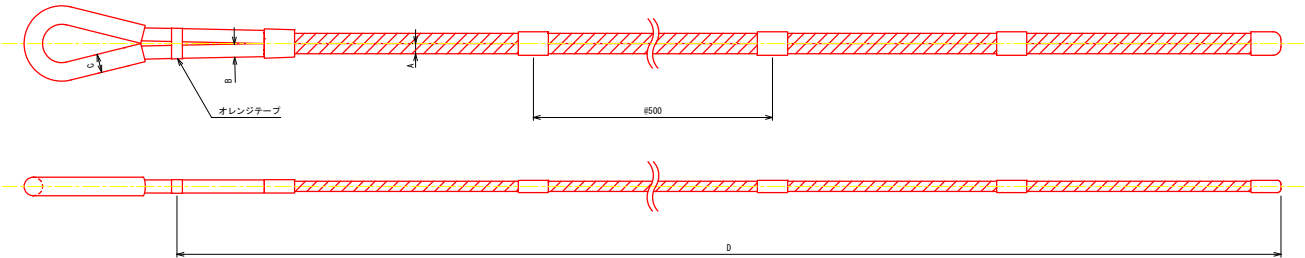
シャックル取り付け個数 (ネット1枚当たり)			
リングネット	シャックル個数(ヶ)		
パネルサイズ (m×m)	A	B	C
縦5.0×横5.0	12	30	23

※ A: パーチカルロープ連結用
B: サポートロープ連結用
C: リングネット連結用

図面番号	6 / 13		縮尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事			
種 別	ネット系待受工(2)詳細図		番号	3 / 4
路線 河川 名	深小学校上地区			
工事箇所	三原市深町			
三 原 市				

ネット系待受工(2) 詳細図(3/4)

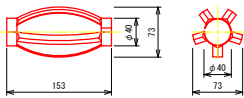
ワイヤロープアンカー



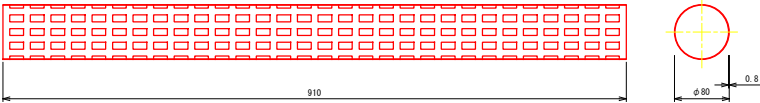
アンカー種別		A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (m)
上部サポートロープアンカー	P1, P13	22.5	32	42.4	6.5
下部サポートロープアンカー	P1, P13	22.5	32	42.4	6.5
ダウンスロープアンカー	P6	10.5	14	21.3	2.0

アンカー種別		A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (m)
端末部リテニングロープアンカー	R1, R13	18.5	25	33.7	4.5
	R2~R5	22.5	32	42.4	6.5
中間部リテニングロープアンカー	R6, R7	22.5	32	42.4	7.5
	R8~R12	22.5	32	42.4	6.5

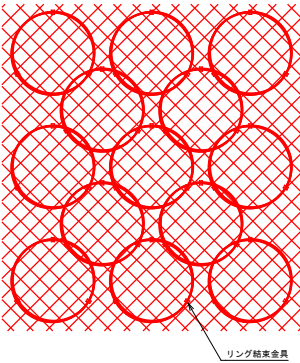
スペーサー S=1/4



孔壁保護管 S=1/4



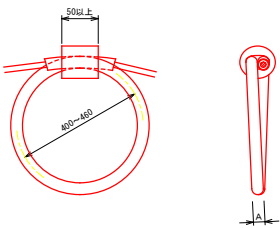
リングネット・ワイヤメッシュ S=1/10



ネット形式	ROCCO 19/3/300
-------	----------------

ワイヤメッシュφ2.4×50
ワイヤメッシュ接続針金 L=120mm (接続箇所数: 8ヶ所/㎡)
凡例 ネット形式
ROCCO 19 / 3 / 300
径
線径
巻数

ブレーキリング S=1/10

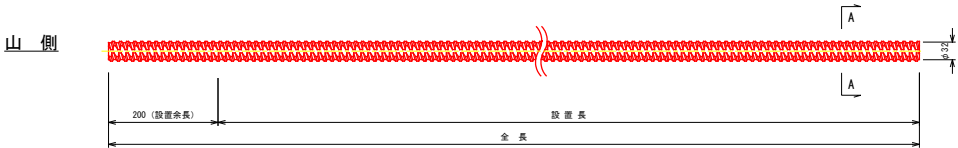


ブレーキリング形式	対応ワイヤロープ径	A (mm)
GS-8002	φ20~22	42.7
GN-9017	φ622	42.4

図面番号	7 / 13	縮尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(2)詳細図	番号	4 / 4
路線 河川名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

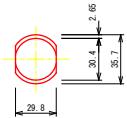
ネット系待受工(2) 詳細図(4/4)

全ねじ異形棒鋼 (SD490) S=1/5

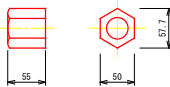


区 分		設置余長 (m)	設 置 長 (m)	全 長 (m)
端末支柱部	P1,P13	0.2	4.0	4.2

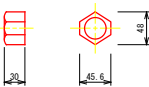
A-A断面図 S=1/2



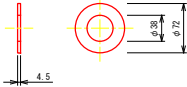
ナット (上部) S=1/4
(亜鉛めっき品)



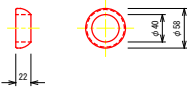
ナット (下部) S=1/4
(亜鉛めっき品)



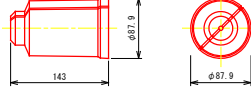
ワッシャ S=1/4



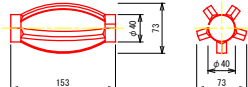
球面ワッシャ S=1/4
(亜鉛めっき品)
谷 側



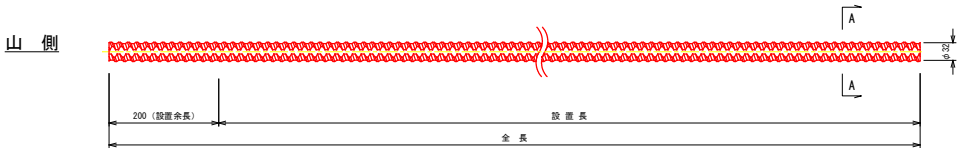
頭部保護キャップ S=1/4



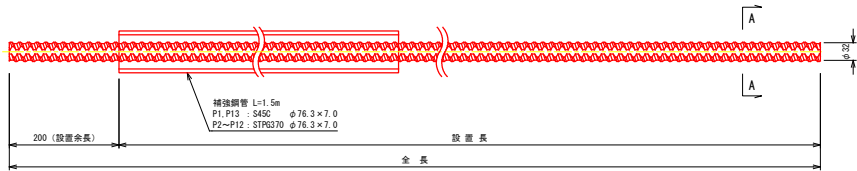
スペーサー S=1/4



全ねじ異形PC鋼棒 S=1/5



谷 側

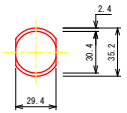


区 分		設置余長 (m)	設 置 長 (m)	全 長 (m)
中間支柱部	P2～P4	0.2	7.0	7.2
	P5	0.2	7.5	7.7
	P6～P12	0.2	7.0	7.2

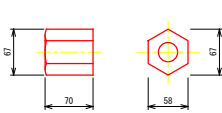
区 分		設置余長 (m)	設 置 長 (m)	全 長 (m)
端末支柱部	P1, P13	0.2	7.5	7.7

区 分		設置余長 (m)	設 置 長 (m)	全 長 (m)
中間支柱部	P2～P12	0.2	5.5	5.7

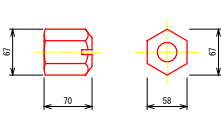
A-A断面図 S=1/2



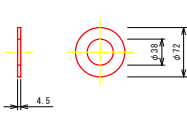
ナット S=1/4



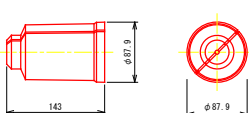
溝付きナット S=1/4



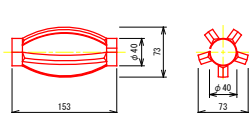
ワッシャ S=1/4



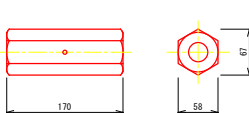
頭部保護キャップ S=1/4



スペーサー S=1/4



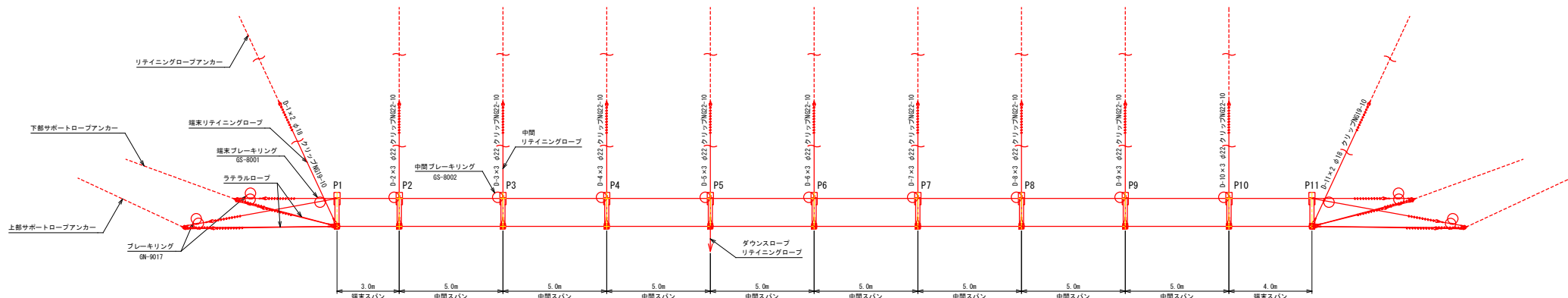
カブラー S=1/4



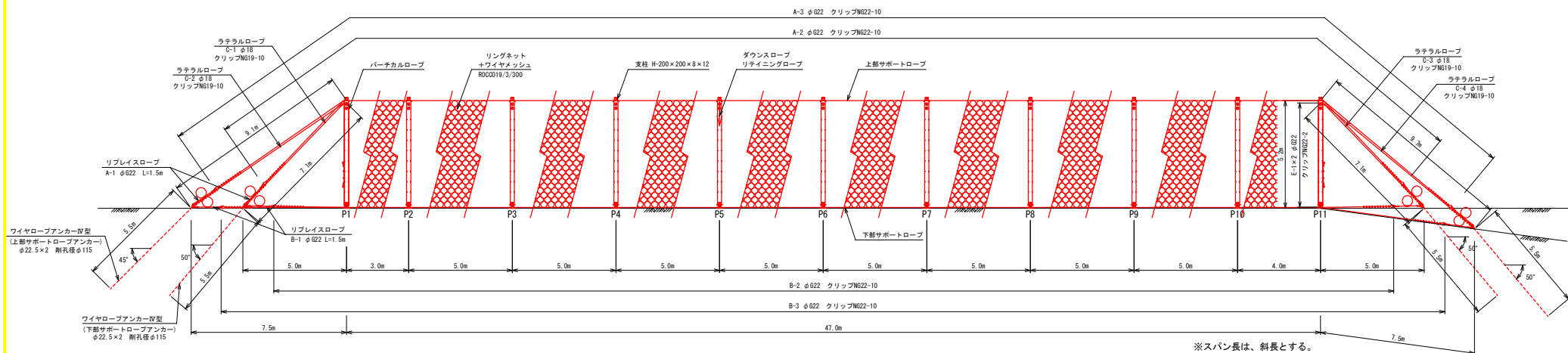
図面番号	8 / 13	縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(3)構造図		番 号 1/2
路線 河川	名 深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

ネット系待受工(3) 構造図(1/2)
延長47m

平面图 S=1/100



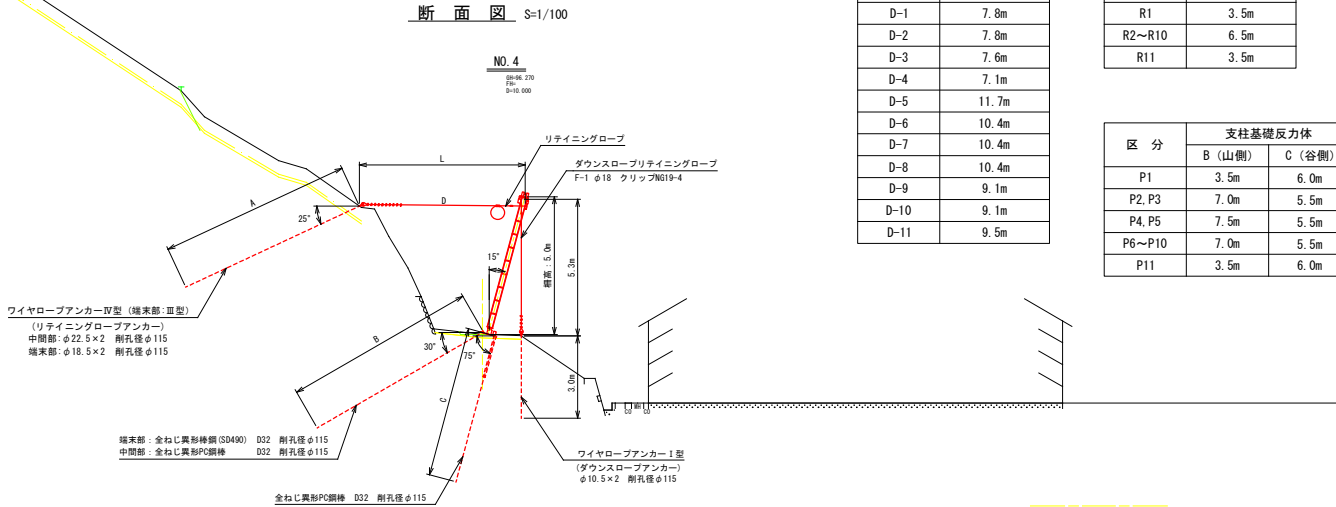
展開図 S=1/100



図面番号	9 / 13		縮尺	S=1:100
工 種	急傾斜地崩壊対策工事			
種 別	ネット系待受工(3)構造図	番号	2 / 2	
路線 河川 名	深小学校上地区			
工事箇所	三原市深町			
三 原 市				

ネット系待受工(3) 構造図(2/2)

延長47m



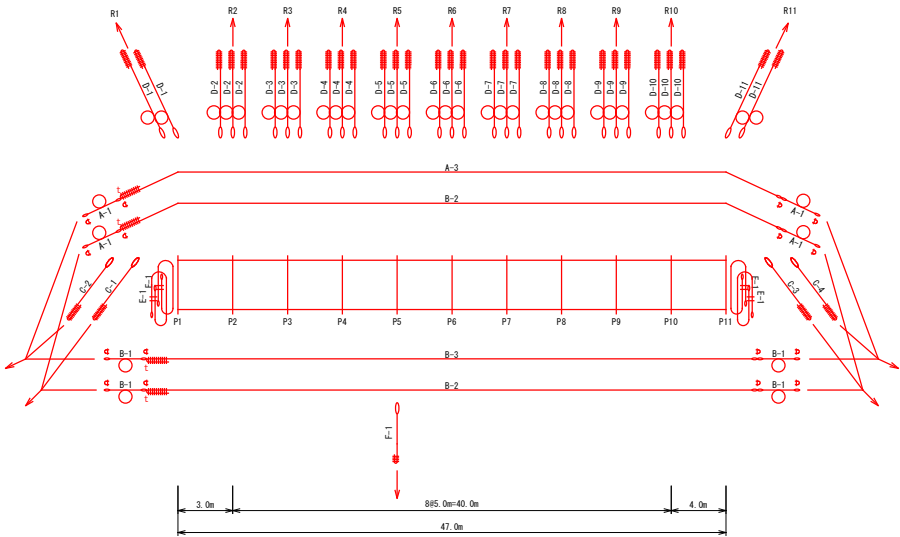
区 分	リテイニングロープ長 L
D-1	7.8m
D-2	7.8m
D-3	7.6m
D-4	7.1m
D-5	11.7m
D-6	10.4m
D-7	10.4m
D-8	10.4m
D-9	9.1m
D-10	9.1m
D-11	9.5m

区 分	リテイニングロープアンカー A
R1	3.5m
R2~R10	6.5m
R11	3.5m

区 分	支柱基礎反力体	
	B (山側)	C (谷側)
P1	3.5m	6.0m
P2, P3	7.0m	5.5m
P4, P5	7.5m	5.5m
P6~P10	7.0m	5.5m
P11	3.5m	6.0m

※ダウンスローブリテイニングロープは
P5支柱に設置する。

ワイヤロープ設置図 S=NTS



※1) 本図は標準図面であり、当該地の地形状況に合わせ、
施工時には各ワイヤロープ長を変更する場合がある。

※2) ㊦ はシャックル止めを示す。

※3) t はサンプル使用。

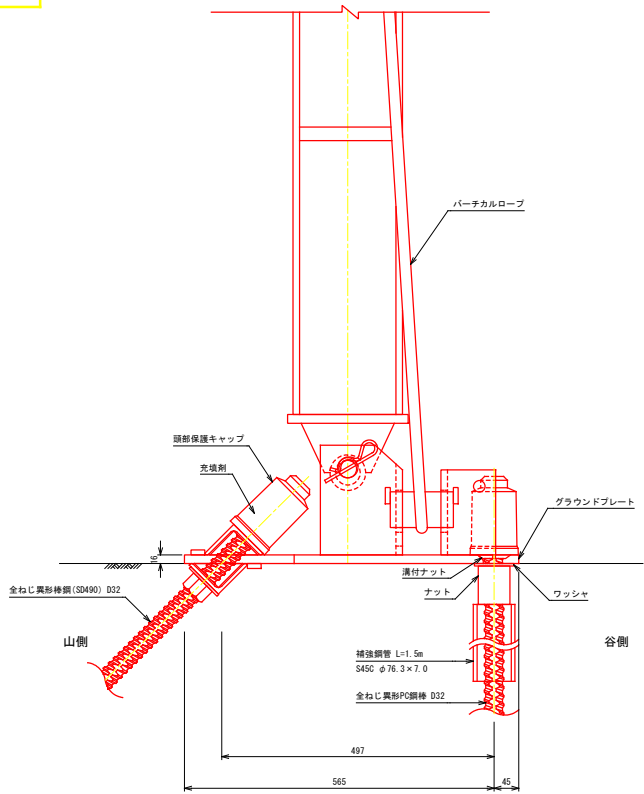
A: 上部サポートロープ
B: 下部サポートロープ
C: ラテラルロープ
D: リテイニングロープ
E: パーチカルロープ
F: ダウンスローブリテイニングロープ

図面番号	10 / 13	縮尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(3)詳細図	番 号	1 / 4
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

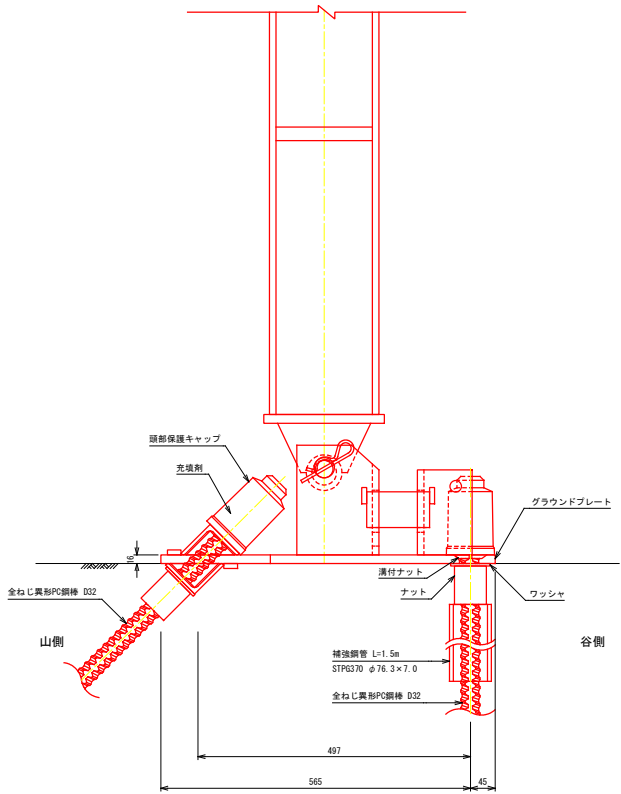
ネット系待受工(3) 詳細図(1/4)

D部詳細図 S=1/5

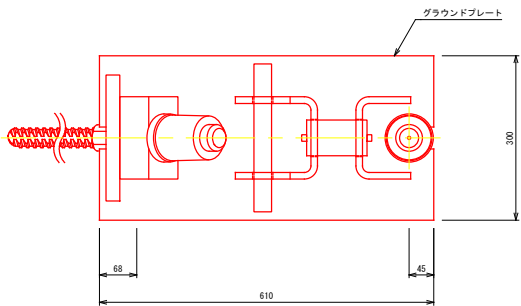
(端末部)



(中間部)

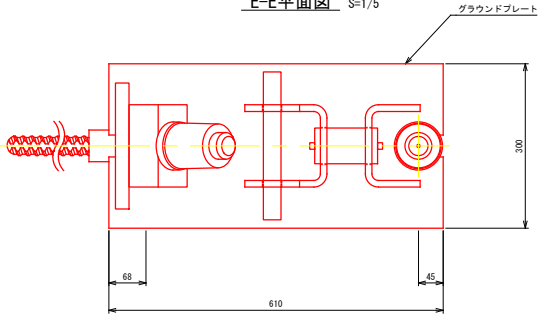


(端末部)



E-E平面図 S=1/5

(中間部)

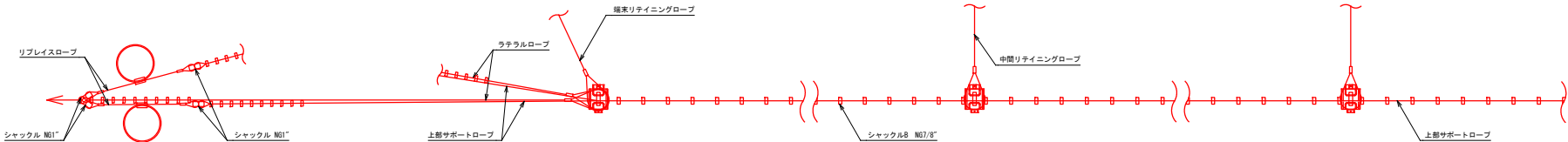


図面番号	11 / 13	縮尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(3)詳細図	番号	2 / 4
路線 河川	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

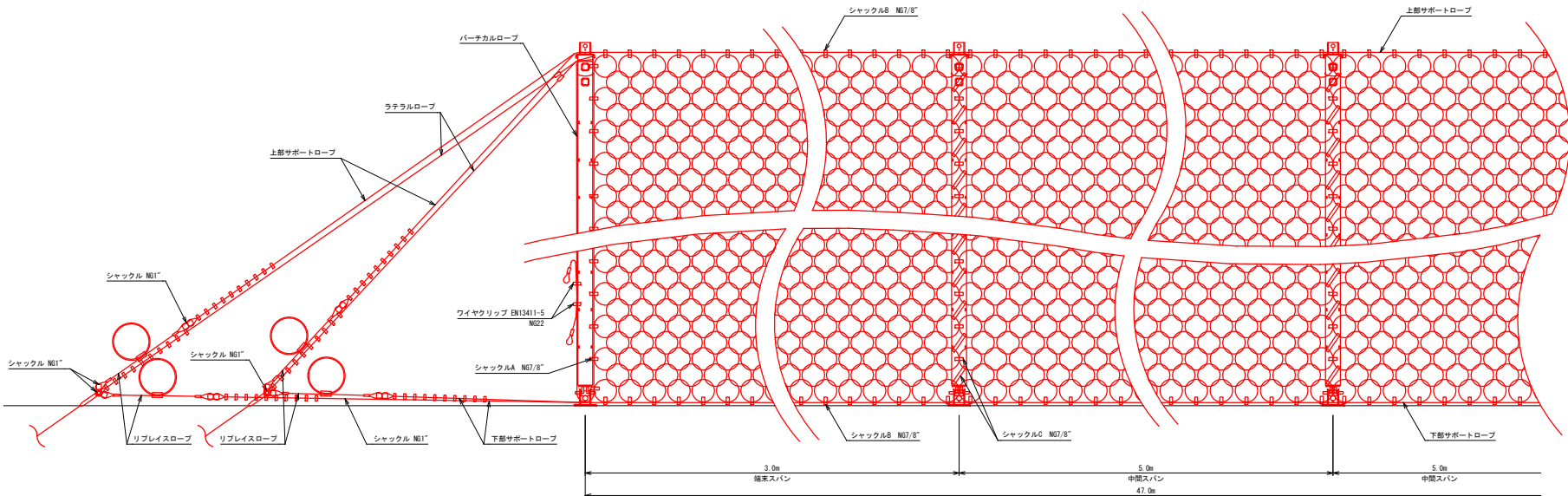
ネット系待受工(3) 詳細図(2/4)

リングネット取付詳細図 S=1/30

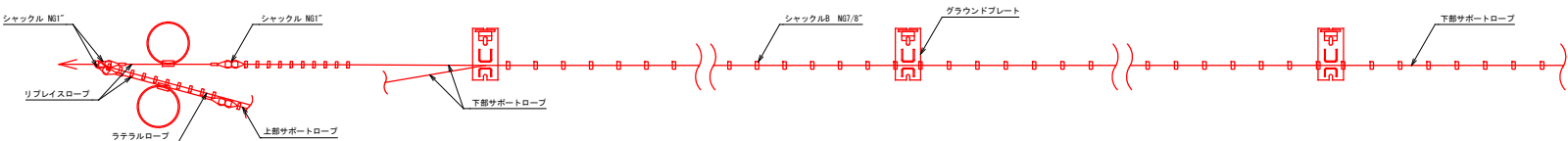
平面図
(上部)



展開図



平面図
(下部)



シャックル取り付け個数
(ネット1枚当り)

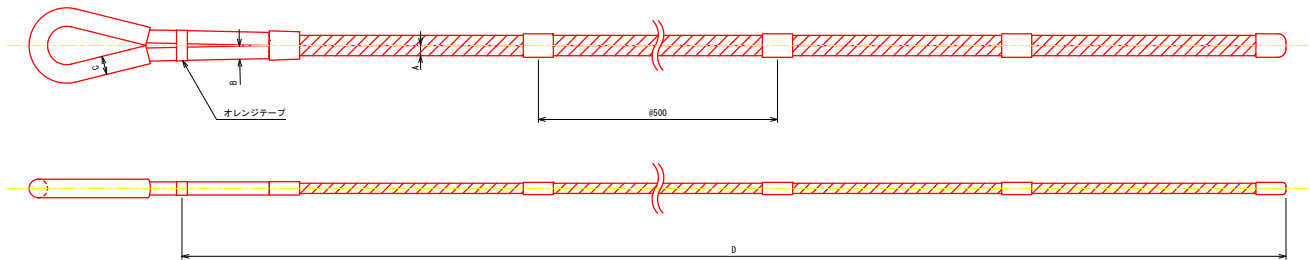
バネルサイズ(a×m)	シャックル種類(ヶ)		
	A	B	C
網5.0×網2.0	12	18	23
網5.0×網4.0	12	24	23
網5.0×網5.0	12	30	23

※ A: バーチカルロープ連結用
B: サポートロープ連結用
C: リングネット連結用

図面番号	12 / 13	縮尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(3)詳細図	番号	3 / 4
路線 河川 名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

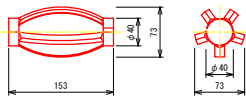
ネット系待受工(3) 詳細図(3/4)

ワイヤロープアンカー

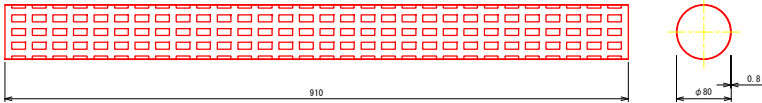


アンカー種別		A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (m)
上部サポートロープアンカー	P1, P11	22.5	32	42.4	5.5
下部サポートロープアンカー	P1, P11	22.5	32	42.4	5.5
端末部リテイニングロープアンカー	R1, R11	18.5	25	33.7	3.5
中間部リテイニングロープアンカー	R2~R10	22.5	32	42.4	6.5
ダウンスロープアンカー	P5	10.5	14	21.3	3.0

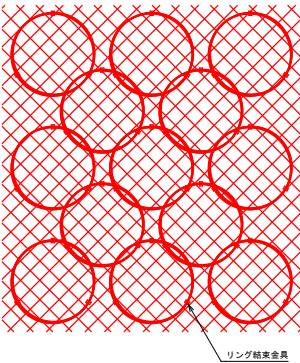
スペーサー S=1/4



孔壁保護管 S=1/4



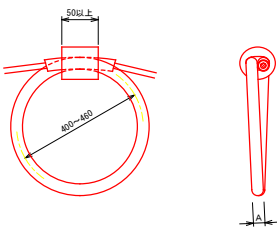
リングネット・ワイヤメッシュ S=1/10



ネット形式	ROCCO 19/3/300
-------	----------------

ワイヤメッシュφ2.4×50
ワイヤメッシュ接続針金 L=120mm (接続箇所数: 8ヶ所/㎡)
凡例 ネット形式
ROCCO 19 / 3 / 300
径
線径
巻数

ブレーキリング S=1/10

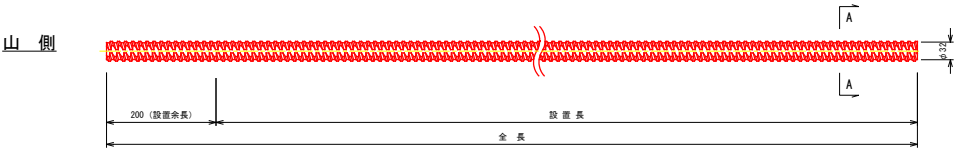


ブレーキリング形式	対応ワイヤロープ径	A (mm)
GS-8001	φ16~18	34.0
GS-8002	φ20~22	42.7
GN-9017	φ622	42.4

図面番号	13 / 13	縮尺	図 示
工 種	急傾斜地崩壊対策工事		
種 別	ネット系待受工(3)詳細図	番号	4 / 4
路線 河川名	深小学校上地区		
工事箇所	三原市深町		
三 原 市			

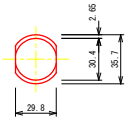
ネット系待受工(3) 詳細図(4/4)

全ねじ異形棒鋼 (SD490) S=1/5

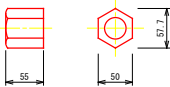


区 分		設置余長 (m)	設 置 長 (m)	全 長 (m)
端末支柱部	P1,P11	0.2	3.5	3.7

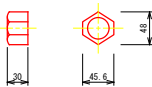
A-A断面図 S=1/2



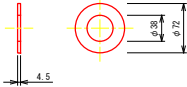
ナット (上部) S=1/4
(亜鉛めっき品)



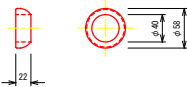
ナット (下部) S=1/4
(亜鉛めっき品)



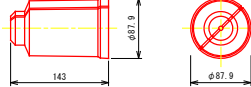
ワッシャ S=1/4



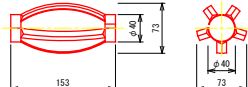
球面ワッシャ S=1/4
(亜鉛めっき品)
谷 側



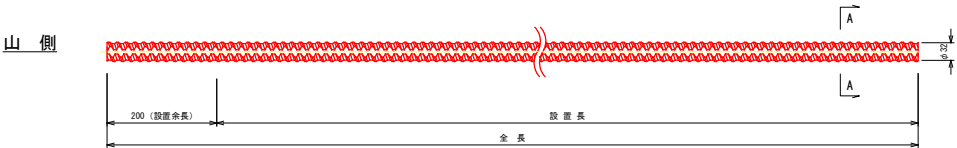
頭部保護キャップ S=1/4



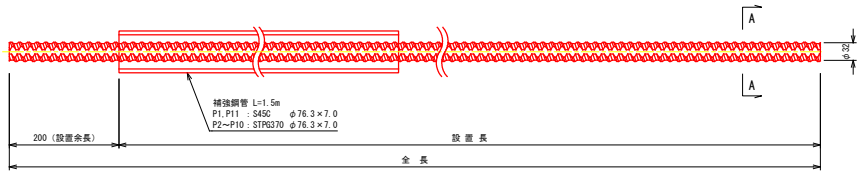
スペーサー S=1/4



全ねじ異形PC鋼棒 S=1/5



谷 側

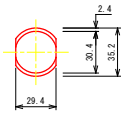


区 分		設置余長 (m)	設 置 長 (m)	全 長 (m)
中間支柱部	P2, P3	0.2	7.0	7.2
	P4, P5	0.2	7.5	7.7
	P6～P10	0.2	7.0	7.2

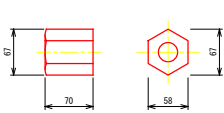
区 分		設置余長 (m)	設 置 長 (m)	全 長 (m)
端末支柱部	P1, P11	0.2	6.0	6.2

区 分		設置余長 (m)	設 置 長 (m)	全 長 (m)
中間支柱部	P2～P10	0.2	5.5	5.7

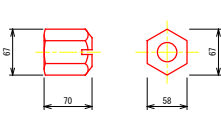
A-A断面図 S=1/2



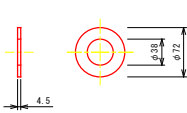
ナット S=1/4



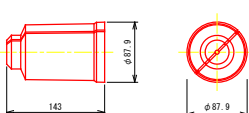
溝付きナット S=1/4



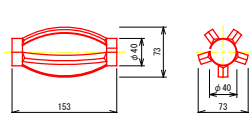
ワッシャ S=1/4



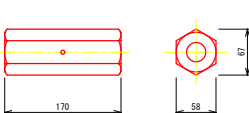
頭部保護キャップ S=1/4



スペーサー S=1/4



カブラー S=1/4



位置図

工事箇所

N
S

尾
道
市

